

「ココロ合せ♡チカラ合せ」 防災ネットしようなん

BOSAI Never Ending Tension~終わりなき緊張感

2026(令和8)年1月24日／特別号外号

自然災害に強いまちづくりをめざしましょう！



ヒマワリはまちのシンボルです

風早北部地域ふるさと協議会

わがマチの緊急連絡手段は？ 毎年当地域では無線機交信訓練を実施中 未配備団体は是非導入のご検討を！

昨年11月までに、風早北部地域内各指定避難所を会場として住民避難訓練が実施され、これに並行して住民安否確認訓練も、多くの町内会で行われました。この安否確認訓練ですが、その結果の行政等への通報手段として、災害本番では電話やメール、更にSNSも通信網の制約で、交信手段として十分に機能しないといわれており、無線機の重要性が脚光を浴びています。

柏市行政として住民からの通報連絡体制が必ずしも全域で確立されていない中、当地域は10年前から独自にデジタル簡易無線機(=トランシーバー/3Rタイプ・5ワット出力)の導入を計り、現時点で70台弱が各団体に配備されています。但し、まだ整備未了の団体もわずかでありますので、こうした地区から災害時のほころびが現れ、救えたであろう人命を救えない悲劇に繋がる可能性があります。

会計年度末を控え、各団体におかれましては、トランシーバーの追加導入や新規導入につき、何卒ご検討をお願いします。大災害時に住民を救う手段になるものと考えます。

当会が推奨する機種です。

メーカー希望小売価格は1台5万円(税抜き)程度。当会斡旋価格は32,000円～33,000円(税込み)です。

これに導入時の総務省関東総合通信局に対する登録料3千円弱を要します。

ご購入の要望団体からの都度のご相談をお待ちしています。

